



としょかんだよい

令和5年2月号
仁田佐古小学校図書館

どんなおにがいるのかな？

2月3日は節分です。むかしは、季節の変わり目に、おにが出ると考えられていたので、

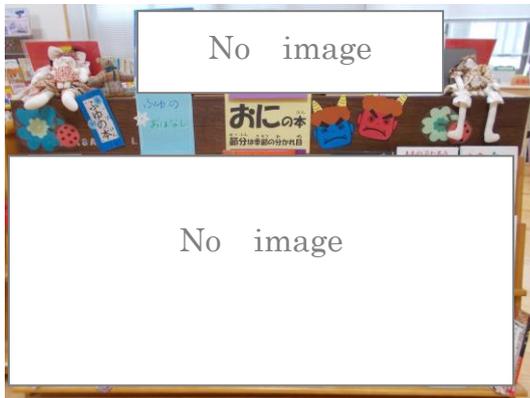
豆まきをして、おにを追いはらうようになりました。そして次の日は立春です。長かった夜

が少しずつ短くなっていくところで、寒さはまだつづくけれど、ふりそそぐ太陽の光からは、

春のけはいも感じられるようになります。春が少しずつ近づいています。

仁田佐古小学校図書館では、節分やおにが出てくるや本、昔話や昔の物や道具が

のっている本をあつめています。みなさん、ぜひ、読んでみてください。



「おに」とは、人や動物をつかまえる
こわいもののことや、力やちえが、
ほかの人より、ずっとすぐれている強い
もののことをいったりするのだ。



『オニのサラリーマン しゅっちょうはつらいよ』

富安陽子：作 福音館書店

おとうちゃんのなまえは、オニガワラ・ケン、じごくカンパニーのサラリーマンです。えんまさまのごめいれいで、こんどのしごとは、かみさまサミットのおてつだい。はるばる「いずも」までしゅっちょうです。でも、「どうしてオニが、かみさまたちのかいぎのおてつだいをしないといけないの・・・？」

オニのおとうさんのおしごとは、たいへんそうですよ。



本によく出てくるのは、赤あかおにですが、ほかに、いろいろな色いろのおにが出てくること
あります。それらのおにの色は、どんなことをあらわしているのか、わかりますか？



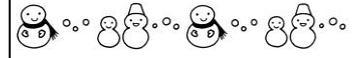
「おに」の色いろがあらわしていると思うものの「・」と「・」をつないでみてね。

- 赤あかおに** ・ **わがまますをあらわす**
- 青あおおに** ・ **よくばいをあらわす**
- 緑みどりおに** ・ **まずしさをあらわす**
- 黒くろおに** ・ **けんこうではないことをあらわす**
- 黄きおに** ・ **うたがいのこころをあらわす**

答えは『春夏秋冬の行事と食べもの』
(たかいひろこ：著 ポプラ社)の
58 ページです。みてね！



し ちきゅう
知ってる？ 地球のこと



1月24・25日は、気温が氷点下になり、雪が積もって、とてもさむかったですね。「地球
は温暖化しているのにどうして？」と、思った人はいませんか。

その理由を教えてくれるのが『地球環境博士になれるピクチャーブック』です。
この本は、「ゴミのアップサイクル」、「温暖化を防ぐ」、「野生生物たちを絶滅の危機から救う」
の3つのテーマに分かれていて、クイズを考かんがえながら地球ちきゅうについて知しることができます。
私わたしたちにできることを始はじめてみませんか？



ハンナ・ウイルソン：著
合同出版



どんなことがわかるかという、例えばこんなこと…

- ① の本には「紙のリサイクル」
紙をしわくちゃに丸めてみる。丸めた紙がそのままならリサイクルできるよ。(33 ページ)
- ② の本には「カメ」
カメが砂の中に産んだ卵は、砂の温度でオスになるかメスになるかがきまるよ。今、砂があたたかくなって、メスばかり生まれている。(45 ページ)
- ③ の本には「森林」
世界では、1分ごとにサッカー場27個分の森林が破壊されている。(111 ページ)

